

MISSION

国民の暮らしを豊かにし、
未来を照らすHEROを目指す

国家公務員試験ガイド

2025
総合職



MISSION

国民の暮らしを豊かにし、 未来を照らすHEROを目指す。

国家公務員の仕事ってなんだろう？

このパンフレットを手にとったみなさんはそう思っているかもしれません。

私たちの仕事は国全体に関わる業務を行うこと。

人々の暮らしをより豊かにする政策の企画・立案。

必要な政策実現のための調整、政策の実行・フォローアップ。

すなわち、この国に存在するすべての人のための仕事です。

時には、国内にとどまらず国際社会の中で、世界規模の課題に取り組むことも。

担当するミッションはそれぞれの府省で違って、

共通するのはこの国の人々を想い、考え、実行すること。

そこには、国家公務員でしか経験できない社会貢献があります。

あなたの考える豊かな暮らしとは？

あなたの考えるこの国に足りないものは？

人の力は国の力。

一人ひとりの挑戦が国づくりのための鍵となります。

目次

- 03 目次
- 04 国家公務員の MISSION
- 05 各府省の MISSION
- 10 若手国家公務員に聞いてみた!
- 11 採用担当者に聞いてみた!
- 12 職員紹介 私はここで何をするか?
 - 行政、政治・国際・人文
 - 法律、経済
 - 教養
 - 人間科学、デジタル
 - 工学
 - 数理科学・物理・地球科学、化学・生物・薬学
 - 化学・生物・薬学、農業科学・水産
 - 農業農村工学、森林・自然環境
- 20 人材育成
 - 研修と多様な勤務経験
 - 官民人事交流 ●海外留学など
- 22 ワークライフバランス
- 24 総合職試験の概要、給与・勤務時間など
- 25 総合職試験実施状況、試験から採用までの流れ
- 26 官庁訪問
- 27 総合職試験府省等別・試験の区分別採用状況

職員の所属(役職)は、原稿執筆時のものを記載しています。

A red superhero cape with a black outline, tied at the neck with a black bow. The cape is spread out, covering the top and sides of the slide. A blue horizontal banner is positioned across the middle of the slide, containing the text "国家公務員のMISSION".

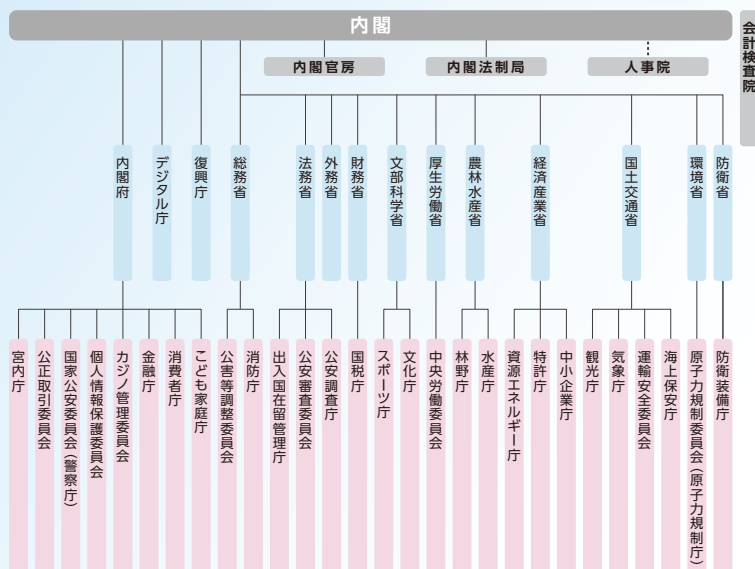
国家公務員のMISSION

国家公務員とは？

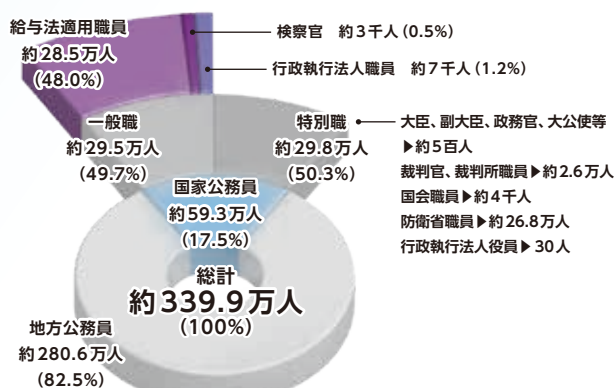
国の業務に従事する国家公務員は、特別職と一般職があります。

これらのほとんどは一般職の国家公務員に分類されます。

国の行政組織



公務員の種類と数



- 1 国家公務員の数は、2を除き、令和6年度末予算定員である。
- 2 行政執行法人の役員数は、「令和5年度独立行政法人等の役員に就いている退職公務員等の状況の公表」における令和5年10月1日現在の常勤役員数であり（内閣官房内閣人事局資料）、行政執行法人の職員数は、「令和6年行政執行法人の常勤職員数に関する報告」における令和6年1月1日現在の常勤職員数である（総務省資料）。
- 3 地方公務員の数は、「令和4年4月1日地方公務員給与実態調査結果」における一般職に属する地方公務員数である（総務省資料）。
- 4 数値は端数処理の関係で合致しない場合がある。
- 5 このほか、一般職国家公務員の非常勤職員（行政執行法人の職員等を除く）の数は、「一般職国家公務員在職状況統計表（令和5年7月1日現在）」により約15.7万人である（内閣官房内閣人事局資料）。
- 6 国家公務員の取組の場域のうち、1は、国家公務員約53万人を100としたものである。

国家公務員の仕事とは？



細かい業務や内容は各府省や担当するプロジェクトによってさまざまですが、
全体の奉仕者として連携しながら、政策を実際に前に進めていく。
それが国家公務員の仕事です。



会計検査院

財政執行の監視人

内閣から独立した憲法上の機関として、国や法律で定められた機関の会計を検査し、会計経理が正しく行われるように監督する職責を担う。



人事院

公務員を元気に 国民を幸せに

中立・第三者機関として、人事行政に関する公正の確保及び国家公務員の利益の保護等に関する事務を行う。



内閣官房内閣情報調査室

内閣の情報アドバイザー

官邸直属の情報機関として「内閣の重要政策に関する情報」の収集、分析、報告を行い、官邸の政策決定、遂行を支援する。



内閣法制局

法令・条約の審査役

法制的な面から内閣を直接補佐する機関として置かれており、閣議に付される法律案、政令案及び条約案の審査や法令の解釈などの任務を担う。



内閣府

日本の未来を切り拓くデザイナー

経済財政政策、男女共同参画、防災、沖縄政策等の国の重要政策に関する企画立案・総合調整や、栄典、政府広報等の国家基盤となる業務を担う。



宮内庁

皇室のサポート役

皇室関係の国家事務を担い、国民と皇室の橋渡しを行う。



公正取引委員会

市場の番人

独占禁止法に基づく取締りや競争環境の整備を通じて、市場の公正かつ自由な競争を維持・促進し、創意あふれる事業者が前進できる社会を実現する。



警察庁

市民の安全を守るリーダー

警察に関する制度の企画・立案、都道府県警察の指揮監督を行い、公共の安全と秩序を維持する。





個人情報保護委員会

個人情報の見張り番

個人情報の有用性に配慮しつつ、個人の権利利益を保護するため、個人情報の適正な取扱いの確保を図る。



カジノ管理委員会

クリーンなカジノの守り人

IRを支えるカジノの厳格な規制によりその健全な運営の確保を担う。



金融庁

金融で未来をデザインする

金融制度の企画立案・金融事業者のモニタリング・金融外交等を通じ、金融の力を活用して社会・経済の諸課題の解決に取り組む。



消費者庁

消費者行政の舵取り役

消費者の利益の擁護及び増進に関する基本的な政策の企画・立案等を担う。



こども家庭庁

こども・子育て政策の司令塔

こども・若者や、こどもたちを育て、支えているみなさんの声をまんなかに捉えた政策を推進し、全てのこども・若者が身体的・精神的・社会的に幸福な生活を送ることができる「こどもまんなか」社会を実現する。



デジタル庁

デジタル社会形成の司令塔

未来志向のDX(デジタル・トランスフォーメーション)を大胆に推進し、デジタル時代の官民のインフラを一気呵成に作り上げることを目指す。



総務省

総務省

行政全体のマネージャー

国の行政制度、地方行財政、情報通信等、国家の基本的仕組みに関わる諸制度を担い、新時代の日本を創成する。





消防庁

災害対策の司令塔

平時は消防に関する制度の企画・立案を行い、大規模災害時は緊急消防援助隊の派遣等のオペレーション業務等を行い、国民の安心・安全を担う。



法務省

公平・公正な社会の実現

法秩序の維持、国民の権利擁護を実現するため、基本法制の立案、再犯防止、出入国管理、登記制度等を担う。



出入国在留管理庁

外国人共生の
未来を拓く挑戦者

「世界をつなぐ、未来をつくる」を合言葉に、日本人と外国人による共生社会の実現を担う司令塔として、出入国の管理、在留の管理、受入環境整備、退去強制、難民等の認定の5つの分野で日本社会を支える。



公安調査庁

情報のプロフェッショナル

暴力主義的破壊活動を行う危険性のある団体を調査し、得られた情報を団体の規制に活用するほか関係機関に提供することで、日本の安全に貢献する。



外務省

国際社会における日本の体現者

国際社会が時代を画する変化に直面する中、日本の安全と繁栄を確保すべく、安全保障、経済、国際協力、国際法、広報文化等の幅広い分野を通じて対外関係を維持・発展させること。



財務省本省

ファイナンスによる社会の設計役

国の予算・税制等の財政政策、為替・金融市場等に対するマーケット関連政策、経済外交・関税交渉等の国際関連政策に関する企画・立案を担う。



財務省財務局

国と地域をつなぐ

財務省の総合出先機関として、また、金融庁からの事務委任を受け、財政・国有財産や金融等に関する施策を実施し、国・地域社会の両方に貢献。



財務省税関

国のゲートキーパー

水際における密輸取締、適正かつ公平な関税等の賦課徴収、貿易円滑化の推進等を目的に貿易秩序と国民の安心・安全を守る業務を担う。



各府省のMISSION



国税庁

日本を根底から支える

約5万6千人の職員が一丸となり、「適正・公平な課税及び徴収の実現」という揺ぎ無い正義感を持ち、この国の原動力として日本を支える。



文部科学省

未来づくりの
プロフェッショナル

教育、科学技術・学術、スポーツ、文化の振興等を通じ、人を育て、知恵を生み出し、未来を創る重要な使命を担う。



厚生労働省

かけがえない生活の「要」

国民生活の保障・向上、経済発展に寄与するため、社会福祉、社会保障、公衆衛生の向上・増進、労働条件や労働環境の整備、職業の確保等を担う。



農林水産省

農林水産省

食と生命の守護神

生命を支える「食」と安心して暮らせる「環境」を未来の子どもたちに継承していくため、食料の安定供給の確保、農林水産業・農山漁村の振興、森林の整備・保全、水産資源の保存・管理等を担う。



経済産業省

日本経済の牽引役

「未来に誇れる日本をつくる。」をミッションに、経済活力の向上を図る産業・イノベーション政策、対外経済関係の発展に向けた通商・貿易政策、経済社会活動の基盤となる資源・エネルギーの安定供給を推し進める。



特許庁

「知的財産」の守り人

特許、実用新案、意匠及び商標に関して、審査及び事務、施策の企画・立案やユーザー支援等を行うことを通じ、産業の発展に寄与する。



国土交通省

豊かな暮らしと経済の実現

多様な「インフラツール」を駆使して国内外の“現場”を動かすことで、豊かな暮らしを支え、経済を活性化させる。





気象庁

科学技術を駆使する
防災の専門官

気象、地震、津波、火山活動等の自然現象を常に監視・予測し、利用目的に応じた適時的確な気象情報を作成・提供を行うことで、自然災害の軽減、国民生活の向上、交通安全の確保、産業の発展などに寄与する。



運輸安全委員会

事故調査で運輸の安全を担う

航空・鉄道・船舶事故の原因及び被害の原因を究明するための調査を行い、原因関係者に勧告を行うこと等により、再発防止・被害の軽減に寄与する。



海上保安庁

日本の海の守護神

海上における治安の確保、領海警備、海難救助、海洋環境の保全、自然災害への対応、海洋調査、船舶交通の安全確保など多種多様な業務を担う。



環境省

地球と人類の未来の守り人

気候変動対策、資源循環促進、生活環境保全、生物多様性保全、東日本大震災からの復興・再生等の施策を通じ、創設以来の使命である「人と環境を守る」取組を追求する。



原子力規制庁

世界最高水準を目指す
確かな規制

「原子力に対する確かな規制を通じて、人と環境を守る」という使命のもと、原子力施設の許認可に係る審査・原子力施設での保安活動・原子力災害対策・放射線規制・広報・国際業務等を行う。



防衛省

平和と独立を守る「最後の砦」

私たちの日常、すなわち社会・経済・文化などは「平和」という土台の上に築かれている。戦後最も厳しく複雑とされる安全保障環境の中、国家の平和と独立を守るため、安全保障政策の企画から実行までを担う。



防衛装備庁

防衛装備庁

安心と信頼の防衛装備品を

防衛装備品等について、その開発及び生産のための基盤の強化を図りつつ、研究開発、調達、補給及び管理の適正かつ効率的な遂行並びに国際協力の推進を図ることを任務とする。



若手国家公務員に聞いてみた!

全国の地域の方々や官民様々な
立場の人との出会いが、仕事のやりがいや
自身の人生の豊かさに繋がっています

この国の未来を憂うのではなく、
自分の手で変えられること

日々の仕事が我が国の
あるべき姿の実現に
つながっていくことだと
思います



国民生活に密接に
関連しているところです



広い視点と大きな責任をもって
業務に取り組むことができます

多くの人と関わりながら、
規模の大きな仕事で
できることが魅力です

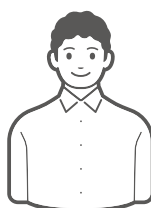
現在、そして未来の
より良い社会づくりに
貢献できること

「国家公務員」の
魅力とは?

若手職員

VO

国でなければ
できない業務に
携われる点です



大きなスケールで
様々な社会問題に
あたれること

日々の業務の積み重ねが、
日本の未来を
形作っていくことです

仲間と共に大義ある
仕事に挑戦する
人生を送れること

入省1年目の若手職員から
スケールが大きい仕事に
携われることです

「国」にしかできない仕事に携われること

現場の第一線を学び、
中立の立場で思考・行動する、
稀有な仕事



国民の皆様の生活に
直結するような
スケールの大きな仕事で
できることです

数年毎に異なる国・地域、
分野に身を置く中で、
それまでの考え方や
世界観が揺さぶられること

「当たり前」の日常を守るといって
使命に全力で取り組むこと

傍観者から当事者へ

理想を描き、それを実現する

胆力を備えること



前例や形式などに
とらわれない考え方の柔軟さ

仲間と課題を
解決する能力、
そして何よりやる気です!

大局的な視点で物事を捉え、
情勢の変化に柔軟に
対応すること

国家公務員に
求められて
いること

採用担当者

ICE



未来の社会課題について考え、
解決に向けて
チャレンジすること

この世界・この国を
良くしたいという思いと
本質的な課題への挑戦

国が直面する様々な
課題に対して、的確かつ柔軟に
対応すること

世のため人のためという志、
未知の世界に飛び込む好奇心、
そして自分が違いを生み出すという気概

広い視野でニーズを探り、
柔軟な思考で政策を立案し、
使命感を持って前進すること



自らの手で日本を良くし、
国民の幸せに
貢献したいという「志」

難しい意思決定に
責任感を持って
取り組むこと



どのような社会を実現したいか、
考えながら、
業務を遂行すること

行政

外務省



稲田 啓輔

外務省在ベトナム日本国大使館
二等書記官

2017年採用



テレワークあり

もっと
詳しく読む



己の人間力を以て歴史を紡いでいく

●記憶に残っている業務

ベトナム勤務中、日越外交関係樹立50周年にあたる2023年を迎え、多くの要人往来や記念行事に携わりました。同年11月、ベトナムの国家主席訪日時には、日越関係を包括的戦略的パートナーシップに格上げする共同声明が発出されましたが、当時、日夜行われていた声明の文言交渉に私も担当として関わっていました。関係省庁のコメントをとりまとめ日本の立場を伝達する一方、ベトナム側の意見を踏まえながら両国が合意できる文言を探るプロセスは、言語力、調整力、胆力等が求められる難しいものでしたが、それを乗り越え歴史的な合意に至った瞬間は今でも忘れられません。

●仕事の面白み、やり甲斐

外交を形作るのは結局は「人」です。互いに頼れる人脈や信頼関係を築けるかが、情報を得る上でも仕事を円滑に進める上でも重要になります。任地のことに限らず、日頃から広く日本の外交政策や地域・国際情勢について勉強しておくことはもちろん、時には趣味を通じ、あるいはお酒を飲み交わしながら、「あなたとなら話したい、共に仕事がしたい」と思ってもらえるような関係を築けるよう努力しています。その意味において、外交は単なる言語力や知識、事務処理能力に留まらない、「人間力が試される」、やりがいのある仕事です。

政治・国際・人文

防衛省



永澤 あかね

防衛省防衛政策局日米防衛協力課
調整係長

2020年採用



守れる自衛隊、助けられる自衛隊を、ただの「人」が作る

●記憶に残っている業務

陸上自衛隊の部隊編成事業を省として決定する仕事です。部隊は、目まぐるしく変化する国際情勢に遅れることなく進化し、かつそれをロボットではなく人間の集まりで、達成する必要があります。新しい部隊を作る。古い装備品を廃止して新しい装備品を採用する。ゲームの画面上の話ではありません。部隊編成事業は、多くの自衛官のそれまでの職業人生や生活を動かすことになります。責任の重さを感じつつ、とてもやりがいのある仕事でした。

●仕事の面白み、やり甲斐

防衛省の主役である自衛官は1人で国を救えるスーパーマンではありませんが、師・旅団、一隻の船、一つの航空基地となったとき、話せばただの人であった一人一人が、国民と国を守る「力」を形成します。この「力」が最大限発揮されるか、同時に国家にとって「正しく」作用するかは、私たちが作る政策次第です。そこに自分の頭脳と体力を惜しみなく注ぎ込める職業は他になく、ここで働けるのはとても貴重で光栄なことだと思います。

もっと
詳しく読む



法律

警察庁

高橋 大介

警察庁サイバー警察局サイバー捜査課
課長補佐

2011年採用



大義ある、スケールの大きな仕事を 仲間と共に挑戦する人生

●記憶に残っている業務

「ひったくり発生。被疑者の特徴は～」

大学を卒業して警察官になり半年。夏の蒸し暑く晴れた日の夜、交番勤務員だった自分の無線に連絡が入りました。同年の同僚と二人でパトロールに出て30分、公園の暗闇から無線で聞いたとおりの特徴の男が現れ、我々を見て驚いて逃げていきます。結果、無事被疑者はパトカーで警察署へ。安心して勤務を終えました。心に残ったのは、制服姿の自分を見て慌てる被疑者の姿。警察官になったことを実感させられる出来事でした。

●仕事の面白み、やり甲斐

この国のサイバー警察を牽引すること。サイバー警察は日本警察のフロンティアなので何をしようにも全て後世の前例となります。それはすなわち、自分がやるべきだと思ったことを実現し続けることのできる場であり、それが求められている場です。サイバー空間の脅威に対処するために必要な体制は何か。新しい捜査手法は作れないか。どこの国と協力して捜査していけば良いか。アイデアと実行、そのらせんの中で自己実現することになります。

もっと
詳しく読む

経済

金融庁

鈴木 宏也

金融庁監督局銀行第一課
企画係長

2021年採用



日々変化する金融システムの在り方を 常に考えていく責任感と面白さ

●記憶に残っている業務

新潟で開催されたG7財務大臣・中央銀行総裁会議のサイドイベントを担当した際、各国の政府当局や国際機関からの高官や民間の高名な有識者を招くという重要なイベントの開催に向け、アジェンダの検討からレセプションの内容まで幅広い内容の調整を微に入り細を穿ちながら行いました。会議が滞りなく進み成功裏に終わったときの感動と達成感は今でも昨日のことのように鮮明に覚えています。

●仕事の面白み、やり甲斐

銀行を監督するにあたっては、法律や国際的な規制などに関する広い知識が必要となります。規制官庁の業務はルーティーン的だというイメージを持たれがちですが、金融システムは日々進化しているため、実際にはむしろ目新しく前例のない事例に直面することもあり、日々学ぶことが多いのが最大の魅力です。同じ部署には弁護士や会計士、IT分野に詳しい方がいらっしゃるため、そういった方の知見をお借りしながら対応しています。

テレワークあり フレックスあり

もっと
詳しく読む

教養

財務省



才川 美緒

財務省理財局国債企画課
企画係長

2019年採用



テレワークあり

もっと
詳しく読む



未来を見据え、市場に向き合う

● 学生時代の専攻と現在の仕事との関係

学生時代は法学部に所属していました。政策の立案や実施をする上で、法令上の建付けや法令の趣旨を意識することは重要であり、学生時代の学びが仕事に活きていると感じています。他方、例えば私の現在の仕事は、経済学やファイナンスの知見が非常に重要ですが、省内の研修や勉強会に出席したり、自身で勉強したりと、社会人になってからも学びを深める機会は沢山あります。学生時代の専攻が何であれ、活躍できる職場だと思います。

● 仕事の面白み、やり甲斐

10年後、50年後、社会はどのように変化しているのでしょうか。誰もが予測はできませんが、日々、将来の財政に影響を与える国債の発行に携わる中で、現在の政策運営と将来の社会は繋がっている、と感じています。財政という軸の下、想像力を膨らませながら、より良い未来をつくるために何ができるのか、何をすべきなのかに真摯に向き合うことができる点が、財務省の仕事の魅力だと思います。

教養

環境省



館村 宥紀

環境省大臣官房総合政策課
企画評価・政策プロモーション室

2016年採用



テレワークあり

もっと
詳しく読む



「会議室」と「現場」を一気通貫する 難しさとやりがい、責任感

● 学生時代の専攻と現在の仕事との関係

学生時代は教育政策学を専攻しており、「AO入試の優良事例」というテーマで卒論を書きました。一見すると今の業務内容に関係ないように見えますが、今思えば、「与えられたデータ群から課題を探し出す」「関係者へのヒアリングを通じ解決策を検討する」「自分の考えを整理・文書化し説明する」といった役人の業務の基礎の部分が自然と鍛えられた気がします。

● 仕事の面白み、やり甲斐

国家公務員として働くことの醍醐味は、「会議室」と「現場」の両方をフィールドにできる点だと思います。現場で発生する事案を把握し、会議室での議論を経て政策に落とし込み、現場に持ち帰り運用する。これらを一気通貫して取り組めることこそ、この仕事の難しさであり、やりがいであり、それを任されているという意味において責任ある仕事なんだと感じています。

人間科学

法務省

坊農 千秋

法務省矯正局少年矯正課
少年院第一・第二係

2016年採用



テレワークあり

もっと
詳しく読む

人と向き合い、 安心安全な社会の実現を目指す

●学生時代の専攻と現在の仕事との関係

大学では心理学を専攻し、発達障害をもつ子どもたちに対する支援について学びました。少年院にいる少年の中にも発達上の課題を抱える者が一定数おり、それぞれの特性を踏まえた処遇の在り方を考える必要があることから、学生時代に学んだことが生かされています。また、施策の企画・立案に当たっては、その必要性や効果をデータで示すために統計の分析を行うこともあるのですが、大学で身に付けた統計分析の基礎的な知識が役に立っています。

●仕事の面白み、やり甲斐

現場での勤務と行政職としての勤務を両方経験することができ、現場で実際に経験して課題を感じたことを施策の立案や規程の改正という形で改善するプロセスに携わることができるのにやりがいを感じます。また、さまざまな経験や知識を持つ上司・同僚や関係機関の方々と共に、それぞれの知見を活かしながら協働して仕事を進めており、仕事を通して多種多様な考え方や価値観に触れることができる点が面白みの一つだと思います。

デジタル

総務省

内山 悠史

総務省総合通信基盤局電波部移動通信課
新世代移動通信システム推進室

2023年採用



テレワークあり

もっと
詳しく読む

日々の生活に必要な 通信を支える

●日々の仕事

大きく分けて「比較的新しい通信システム」と「自動運転車の通信システム」の2つに関わる業務を担当しています。

具体的な業務としては、該当するシステムについて民間企業や大学などに研究開発を委託するための事務作業や、制度改正を行うための会議の運営、免許局申請の対応、国際会議への出席などに携わっています。(この文章も、スイスのジュネーヴから書いています！)

●仕事の面白み、やり甲斐

その分野の最先端に触れることになるため、前提知識の勉強などが必要になることは大変但也有りますが、日頃の業務が形になり国の成果や考え方として公表される時が、民間企業ではできない国家公務員ならではの瞬間であり、最も大きなやり甲斐を感じます。

また、異動や外部への出向が多く次から次へと新しい分野に挑戦できるため、飽き性の自分であっても嫌気がさすことなく楽しめています。

工学 会計検査院



平野 裕大

会計検査院第3局
国土交通検査第1課

2022年採用



テレワークあり

もっと
詳しく読む



会計検査を通して見える、 より良い社会への道筋

● 学生時代の専攻と現在の仕事との関係

大学では建築学を専攻しました。現在は、国土交通省が所管する補助金の会計検査を担当しています。補助金を活用した公共工事の検査の際には、大学で身につけた知識が直接的に活かされます。検査においては、担当者の説明をよく聞き理解することが基本となるため、知識が検査の質の向上に寄与します。特に、専門分野としての着眼点から質問することができたときは、専攻が実務に役立っていると実感します。

● 仕事の面白み、やり甲斐

政策を実現する過程では、往々にして意図せぬ出来事が起こります。会計検査では、帳簿上の数字を追うだけでなく、こうした不測の事態や不合理な現状がないかを探します。必要があれば相手とともに改善策を作り上げていく、創造的な仕事でもあります。

日本全国の現場へ赴き、自身の目で事業を検査するからこそ見えてくるものがあります。政策の理念と実態をつなぐ橋渡し。会計検査院にしか担えない役割がそこにあります。

工学 気象庁



池本 健太

気象庁情報基盤部気象衛星課
運用管理班

2019年採用



テレワークあり

もっと
詳しく読む



業務が国民の皆様の生活に 直結していることを実感できる

● 記憶に残っている業務

採用当時の部署では、自然災害発生時の国の防災対応に資するよう、気象庁窓口として昼夜問わず連絡調整を行った時期もありました。沖縄気象台では、沖縄県の天気予報や注意報・警報等を実際に発表するという、まさに天気予報の最前線で交代制勤務に従事しており、大変印象的な仕事でした。現在は気象庁の一大プロジェクトとも言える気象衛星の後継機運用開始に向けた予算要求・計画立案に携っており、日々の業務を通じてそのスケールの大きさを実感しています。

● 仕事の面白み、やり甲斐

現職では気象衛星の後継機の整備に必要な予算の要求作業が主な業務ですが、限られた財源の中で如何にして私たちが成し遂げたい政策を実現していくかということを考えることが、決して簡単ではないからこそやり甲斐を感じられます。沖縄気象台に所属していた頃の業務は、天気予報というまさに国民の皆様の生活に直結するものでしたので、やり甲斐と同時にその責任の重さも実感しました。

数理科学・物理・地球科学

経済産業省

相原 翔

経済産業省商務サービスグループ
消費流通政策課

2015年採用



テレワークあり フレックスあり

もっと
詳しく読む



第一線の現場を学び、中立の立場で 思考・行動する、稀有な仕事

●学生時代の専攻と現在の仕事との関係

エネルギー工学を専攻していたため、これまで希望して携わった原子力政策やエネルギー関連インフラの海外展開支援については、直接的に自分の知識を生かせる場面も多々ありました。現在担当している物流問題は、専攻内容と直接の関係はないものの、現実世界で起きている事象の根本的な原因や背景を探り、参考事例や既往の対策等を調べつつ、新たな対応を考えるアプローチは、研究の姿勢に通じるものがあると感じています。

●仕事の面白み、やり甲斐

現職は、国に明確な権限が必ずしもあると限らない世界です。しかし、民間だけではあるべき方向に進みにくいことも有り得ます。そういう場合、1つのプレイヤーとして国が果たせる・果たすべき機能をどう見出していくかという慎重な議論から始めることになります。そこが常に難しくもあり面白いところであり、国の施策や動きかけをきっかけに現実世界での変化が次々と生まれていくような時、やり甲斐を感じられます。

化学・生物・薬学

原子力規制庁

南 明穂

原子力規制庁原子力規制部
原子力規制企画課

2023年採用



テレワークあり

もっと
詳しく読む



人々の生活に密接に関わる 原子力の規制を通じて、人と環境を守る

●記憶に残っている業務

昨年度携わった、庁内の内規改正業務です。報道でも取り上げられたGX脱炭素電源法に関連した改正や、様々な課室の所掌部分の改正をまとめて行うもので、上司をはじめ多くの方と何度も打合せや資料の修正を行いながら進めました。改正内容を通して業務知識を深めることにもつながりましたし、複数の課室の担当者と調整しながら一つの業務を完遂するという貴重な経験ができました。何よりも、多くの方から助けていただき、様々なアドバイスをいただけたことがとてもありがたく、印象に残っています。

●仕事の面白み、やり甲斐

原子力の規制に関する仕事は奥が深く、勉強の日々ですが、新しいことを知る喜びや面白さが常にあります。原子力規制庁として取り組んだことがそのままニュースで流れているのを見ると、人々の生活と密接に関わっている影響の大きい仕事だと感じますし、それがやり甲斐につながっています。また、国家公務員の仕事は、庁内だけでなく他省庁や民間など様々な方と連携しながら進めるので、学びも多く、非常に楽しいと感じています。

化学・生物・薬学

厚生労働省



上野 友貴奈

厚生労働省医薬局
医療機器審査管理課

2017年採用



テレワークあり

もっと
詳しく読む



世界の規制当局と協働し、 医療機器における薬事規制調和を目指す

●日々の仕事

現在の部署では、医療機器に関する国際業務を担当しており、厚生労働省の関係各課やPMDAと連携しながら、医療機器規制の国際調和に向けた業務を行っています。海外の規制当局との対面会合や、ステークホルダーとの合同ワークショップやフォーラムに参加することで、日本発の医療機器が海外で早期に実用化されることを期待しながら、日々業務に取り組んでいます。

●仕事の面白み、やり甲斐

霞ヶ関で勤務しながらも世界を俯瞰して職務に没頭できる点が面白いと思います。医療機器という世界を中心に移り変わっていく国内外の関心・懸案事項に対応していくスピード感と、二国間・多国間の関係において「長い目で見て何が大事か」を常に考え医療機器政策に反映していく長期的かつグローバルな視野との両方が必要とされるため、やりがいを感じます。

農業科学・水産

特許庁



川井 美佳

特許庁審査第三部樹脂
審査官

2019年採用



テレワークあり フレックスあり

もっと
詳しく読む



「世界最速・最高品質」の審査を目指し、 イノベーションの促進に寄与する

●日々の仕事

現在は、高吸水性ポリマーや繊維強化プラスチック等、樹脂に関する分野の特許審査業務を担当しています。特許審査業務は具体的には、出願書類を読んで審査する発明の内容を理解し、検索システムで先行技術文献を調査し、調査結果を基に特許性の有無を判断する、という手順で行います。案件によっては、他の審査官と案件協議を行うこともあります。また、出願人企業の方との意見交換会や、担当技術分野への理解を深めるための研修、工場見学等も定期的に行っています。

●仕事の面白み、やり甲斐

特許審査において様々な分野における日本の最先端技術に触れることができる点が、この仕事の魅力の一つではないかと思っています。日々進化していく科学技術に対応するためには、常に新しい技術を勉強し知見を深め続ける必要があります。それは大変な作業ではありますが、同時に審査の醍醐味だとも思います。そして、自分の付与した特許権が、研究開発に尽力した人や企業が正当な対価を得るための一助となれば、それこそがやり甲斐だと思います。

農業農村工学

農林水産省

長崎 桃子

農林水産省農村振興局整備部地域整備課
企画係長

2018年採用



テレワークあり

もっと
詳しく読む



新たな時代の水・土・里を築く

●学生時代の専攻と現在の仕事との関係

大学では農業農村工学を専攻しており、構造力学、水理学、土質力学等を学びました。これらは、農地・農業水利施設等の整備を行う現場において基礎となる分野で、特に国営事業所での勤務は、工事の発注・監督業務や地元の意向を把握し施工に反映させるための検討を行うため、これらの知識を活かせる絶好の場です。

大学での学びが、この国の農業生産基盤を支え農村の振興に役立っています。

●仕事の面白み、やり甲斐

全国各地の出先機関、自治体、時には海外などで様々なキャリアを積む機会があります。これらの勤務先での経験や沢山の人の出会いの中で、多角的な視点を培うことができる場所に仕事の魅力を感じています。私は霞が関での勤務だけでなく、農地・農業水利施設等の基盤整備の最前線である国営事業所において現場勤務も経験しました。地域の方々や自治体の声を直接聞く機会も多く、ここで養われた課題意識を霞が関での制度検討へ活かすことができていると実感しています。

森林・自然環境

国土交通省

柴田 俊

国土交通省大臣官房技術調査課
研究企画係長

2019年採用



テレワークあり

もっと
詳しく読む



新技術によって、現在だけでなく 未来の課題も解決

●記憶に残っている業務

令和元年東日本台風により大きな被害が各地で生じた際、TEC-FORCEとして群馬県嬬恋村に派遣されたことが一番記憶に残っています。そのときは入省1年目で、右も左も分からず、ポールを持って現場の被災状況をひたすら調べ回っていましたが、国土交通省で数年働いた今は、当時の作業の一つ一つの重要性がわかるようになり、改めて国家公務員の仕事のやりがいを実感しました。

●仕事の面白み、やり甲斐

様々な専門の方が同じ職場で仕事をしており、色々な知識や考え方に触れることができるのが、現在の仕事の一番の面白みだと考えています。

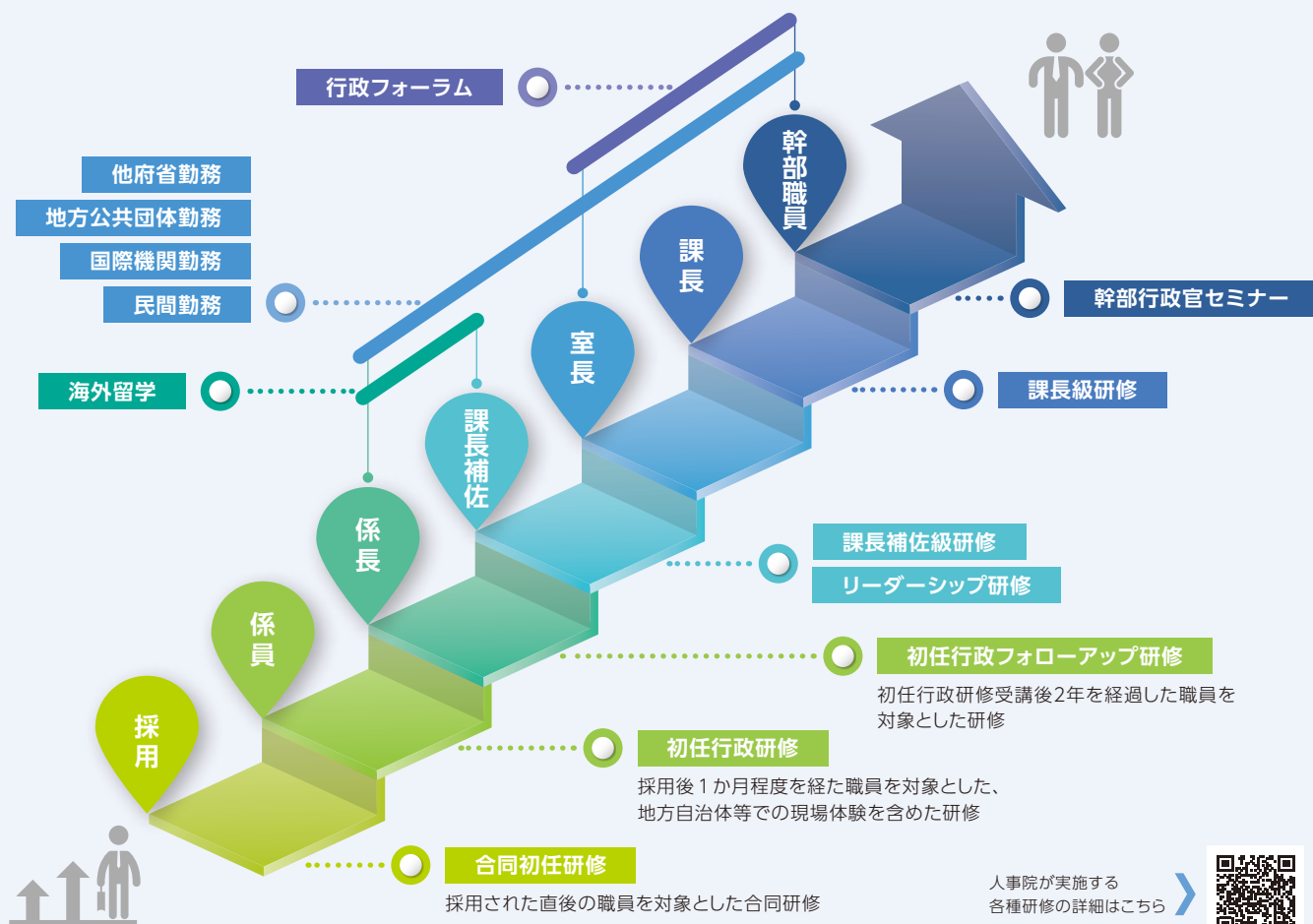
また、他省庁や研究機関など省外の人も関わる機会が多いため、国交省内からの視点だけでなく、国交省外からの視点で自分の仕事をみることができるのも良さの一つです。

森林自然環境という自分の専門とは別に、研究や技術といった大きなくくりで仕事にあたれることにやり甲斐を感じています。

研修と多様な勤務経験

国家公務員には、研修をはじめとするさまざまな育成機会が設けられており、本人の希望や適性も考慮のうえ、その機会が付与されます。

人事院では、各役職段階において求められる資質・能力を伸ばすことができるよう、採用時から幹部級まで、さまざまな研修を実施しています。また、留学や出向等を通じて多様な勤務経験を積むことができます。



研修REPORT

多様な他者との関わりが
視野を広げ、
政策の可能性を広げる



文部科学省

稲葉 めぐみ

文部科学省総合教育政策局
教育DX推進室・室長補佐

2015年採用

留学の志望理由、留学することで 何をしようとしたのか

留学前、学校のエデュケーション（カリキュラム）、感染症対策などを担当し、非常にやりがいを感じていた一方、日々目の前の業務に集中してしまい、政策の全体像を捉えきれていないのではないかという問題意識がありました。役職が上がるにつれ、より高い視点からの政策立案や実行が求められることを考え、一度アカデミックな視点から政策立案について体系的に学び、客観的根拠に基づいた意思決定能力を養いたいと考え、留学を希望しました。

官民人事交流

あなたのキャリアに民間企業の経験を!!

国家公務員には、国の機関と民間企業との間の人事交流を通じて、人材の育成、組織運営の活性化等を図ることを目的とした「官民人事交流制度」があります。

国家公務員のまま民間企業等で働くことができます（制度ができた平成12年から令和5年末までの間に、延べ803人が民間企業等に交流派遣されています。）。

交流派遣先の実例

サイボウズ株式会社
東日本旅客鉄道株式会社

住友商事株式会社
株式会社三菱総合研究所

日本生命保険相互会社
ライオン株式会社

他にも様々な民間企業等へ交流派遣されています。

交流派遣を経験した職員の
成長実感!!

出身府省の理解が深まる、
見え方が変わる

民間企業のノウハウ、
業務手法を体得できる

自ら考え、行動する能力、
情報収集能力が向上する

官民人事交流の仕組み、
有識者・官民人事交流経験者の
インタビュー記事など詳細はこちら



海外留学など

行政の国際化の進展、複雑・高度化に対応し得る人材を育成するための、行政官長期在外研究員制度・行政官国内研究員制度などがあります。

令和5年度の国別留学数(名)

米国	英国	フランス	シンガポール	オーストラリア	ドイツ	オランダ	中国	オーストリア	フィンランド	ベルギー
85	52	4	4	3	3	2	2	1	1	1

158人

令和5年度の新規留学数

▶ 行政官長期在外研究員制度

人事院の選抜審査及び大学院の選考に合格した若手職員が外国の大学院（修士課程又は博士課程）に留学できる制度です。

主な派遣先大学

米国	ハーバード大学、マサチューセッツ工科大学、コロロニア大学、カリフォルニア大学バークレー校など
英国	オックスフォード大学、ケンブリッジ大学、ロンドン大学 (UCL、LSE) など
フランス	パリ政治学院など
シンガポール	シンガポール国立大学

▶ 行政官国内研究員制度

人事院の選抜審査及び大学院の選考に合格した職員が国内の大学院（修士課程又は博士課程）で研究できる制度です。

主な派遣先大学

筑波大学大学院、政策研究大学院大学、東京大学大学院、一橋大学大学院など

※令和6年度の新規派遣者数18名

留学の魅力、留学を通して得たこと、海外から見た日本はどうだったかなど

学業面では、定量的なデータ分析を通じた政策分析手法や、世論や関係者の意見の影響など、データ以外の要素も含めた政策決定プロセスについて学ぶ中で、戦略的な政策立案と実現のための全体像を理解することができました。また、異なる国の教育制度や政策について多様な学生と議論する中で視野が広がりました。生活面でも、異文化を楽しむつつも、多少苦勞をしながら、社会のマイノリティとして生活するという経験は貴重だったと感じています。

帰国後、どのように留学経験を活かしているか又は今後活かせるか

データ分析手法を学びつつ、データの重要性和限界を考えた経験は、現在の部署で教育データの利活用を進めるにあたって役立っていますし、国全体でEBPMの重要性が高まる中、今後どの部署でも有益だと感じています。また、多様な学生とのプロジェクトを通じて、各々の強みを活かしチーム成果を最大化する姿勢が身についたとともに、マイノリティの立場を経験したことで、政策立案時にあらゆる視点を考慮する意識が高まったように思います。

カリフォルニア大学ロサンゼルス校



育児等に関する 両立支援制度

両立支援制度のほかテレワークを
活用するなど柔軟な働き方ができます



出生サポート休暇

(第二子以降でも使用可能)



不妊治療で通院等をする場合



年5日(体外受精・顕微授精に係る
通院等の場合は更に5日)

産前・産後休暇



出産する場合



産前6週間、産後8週間
(多胎妊娠の場合は産前14週間)

保育時間



生後1年未満の子を
保育する場合



1日2回それぞれ30分以内で
勤務しないことが可能

育児休業



3歳未満の子を
養育する場合



配偶者の就業等の状況にかかわらず、
原則2回まで取得可能

育児短時間勤務



小学校就学前の子を
養育する場合



短い勤務時間
(3時間55分×5日等数パターン)での勤務

育児時間



小学校就学前の子を
養育する場合



1日の勤務時間の始めか終わり
(2時間まで)で勤務しないことが可能

子の看護休暇



小学校就学前の子を
看護する場合



年5日(対象となる子が
2人以上の場合は年10日)

超過勤務の免除



3歳未満の子を養育
又は父母等を
介護する場合



深夜勤務、超過勤務制限



小学校就学前の子を
養育、又は父母等を
介護する場合



深夜勤務を制限、超過勤務は
月24時間・年150時間以内に制限

早出遅出勤務



小学校就学前の子を養育、
放課後児童クラブ等に
通う小学生の子を
送り迎え、又は父母等を
介護する場合



始業・終業時刻を繰り上げ又は繰り下げて勤務
※令和7年4月1日からは、「小学生以下の子を
養育、又は父母等を介護する場合」となります。

配偶者同行休業



外国で勤務等をする
配偶者と外国において
生活を共にする場合



3年を超えない範囲内

その他の制度

妊娠中の通勤緩和のための
職務専念義務免除

妊娠中の休息、補食のための
職務専念義務免除

配偶者出産休暇

育児参加のための休暇

休憩時間の短縮・延長

妊娠中の健康診査及び保健指導の
ための職務専念義務免除

妊産婦の業務軽減等

介護休暇

介護時間

短期介護休暇

フレックスタイム制

※産前・産後休暇は女性を対象とした休暇。「配偶者出産休暇」(妻の出産に伴う入院の付き添い等。2日以内)、「育児参加のための
休暇」(妻の出産予定日の6週間前の日から出産の日以後1年を経過する日まで。5日以内)は男性を対象とした休暇。そのほかの休暇は、
男女問わず利用することができます。

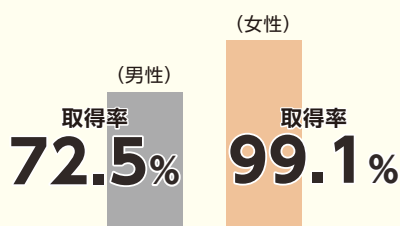
もっと詳しく読む



出産・育児に係る休暇、育児休業制度の取得率

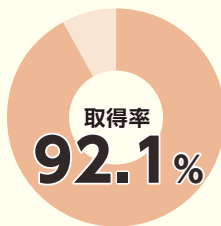


育児休業



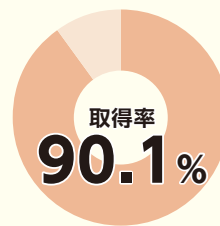
※令和4年度に令和4年度以前に生まれた
子についての最初の育児休業を取得した
常勤の一般職国家公務員の割合

配偶者出産休暇



※令和4年度に子が生まれた男性の常勤職
員のうち、令和4年度に配偶者出産休暇を
使用した職員の割合

育児参加のための休暇



※令和4年度に子が生まれた男性の常勤職
員のうち、令和4年度に育児参加のための
休暇を使用した職員の割合

STAFF'S VOICE



白石 智寛

こども家庭庁長官官房参事官
(総合政策担当) 付
参事官補佐(白書・調査分析担当)

2017年採用



なんてことない工夫が回りまわって 目の前の人の笑い顔を作っていく

利用した制度や働き方改革をした点

娘が生まれ、2回に分けて計6か月の育児休業等取得了しました。11月に娘の誕生に立ち合い、翌年1月までの約3か月間取得した後、一時復帰し、今度はこども家庭庁の誕生に立ち会った後、6月から9月までの約3か月間再び取得しました。現在は、テレワークを活用したり、「育児を行う職員のフレックスタイム制」によりコアタイムが免除される曜日は午後から勤務したりすることで、忙しい時期でも、勤務にメリハリをつけ、家族との時間を取ることができています。

日々の仕事

政府全体のこども施策の実施状況等に関する国会報告書である「こども白書」の企画・執筆を担当しています。白書は、大臣まで相談して決めた構成やテーマに沿って、庁内や他省庁に原稿を執筆していただき、それらを誤りなく取りまとめ、印刷業者と協力しながら、できるだけ多くの方に手に取っていただける冊子となるよう、丁寧に確認や調整を積み重ねていきます。閣議決定文書であり、政府部内の関係者も多いため、日々緊張感と注意力を欠かさず進めていくことを心がけています。

制度の活用や働き方改革により変化したこと

休業中、娘の成長を日々見届け、妻とともに子育ての楽しみや難しさを経験できたことで、父親の役割を知り自覚を持つようになり、復帰後は、忙しい中でも家族のサポートの時間を取ることができるよう、1週間・1か月単位の業務スケジュールを意識し、計画的にメリハリを付けて働くよう工夫するようになりました。また、同僚と仕事を分担するに当たって、お互いプライベートで何か配慮が必要な事情がないか意識的に共有するようになりました。

ある一週間のスケジュール



月(10:00~18:45)	白書の原稿作成、国会議員への行政説明 定時で退庁できたので、帰宅後こどもとお風呂
火(10:00~19:30)	白書の原稿作成
水(13:00~20:45)	フレックスタイムを活用し、午前はこどもとの時間に充て、午後からテレワークで勤務
木(10:00~19:30)	白書の原稿作成、調査設計に関する打合せ
金(10:00~22:00)	白書の原稿作成、翌週の委員会質疑の答弁準備のため残業

配偶者からのメッセージ



寝返り、ハイハイ、つかまり立ち、ひとり歩きと、色々な「初めて」と一緒に喜べたこと、心配で心細いときにそばにいてくれたこと、それを叶えてくれた職場の方々の理解とサポートには感謝しかありません。忙しい中でも働き方を工夫しながら、家族との時間を作ってくれてありがとう。



総合職試験の概要

総合職試験は、政策の企画及び立案又は調査及び研究に関する事務をその職務とする係員の採用試験です。

院卒者試験

試験の区分

行政・人間科学、デジタル、工学、数理科学・物理・地球科学、
化学・生物・薬学、農業科学・水産、農業農村工学、森林・自然環境、法務

受験資格

30歳未満で大学院修士課程等修了又は修了見込みの者^(注1)
(法務区分は司法試験の合格者であることも要件)

試験種目

試験	法務区分以外の区分	法務区分
第1次試験	基礎能力試験(多肢選択式)、専門試験(多肢選択式)	基礎能力試験(多肢選択式)
第2次試験	専門試験(記述式)、政策課題討議試験、人物試験、英語試験 ^(注2)	政策課題討議試験、人物試験、英語試験 ^(注2)

大卒程度試験

試験の区分

政治・国際・人文、法律、経済、人間科学、デジタル、工学、
数理科学・物理・地球科学、化学・生物・薬学、農業科学・水産、
農業農村工学、森林・自然環境、教養(秋に試験を実施)

受験資格

21歳以上30歳未満の者
(教養区分は19歳以上30歳未満の者が受験可)^(注1)

試験種目

試験	教養区分以外の区分	教養区分
第1次試験	基礎能力試験(多肢選択式)、専門試験(多肢選択式)	総合論文試験、基礎能力試験(多肢選択式)
第2次試験	専門試験(記述式)、政策論文試験、人物試験、英語試験 ^(注2)	企画提案試験、政策課題討議試験、人物試験、英語試験 ^(注2)

(注1) 年齢は、その試験の名称に掲げる年度の4月1日現在における年齢です。

21歳未満の者で大学を卒業した者及び卒業見込みの者並びに人事院がこれらの者と同等の資格があると認める者は受験することができます。

(注2) 英語試験(外部英語試験の活用): 活用する英語試験は、TOEFL(iBT)、TOEIC(L&R)、IELTS、実用英語技能検定(英検)の4種類で、最終合格者決定の際に、スコア等に応じて、総得点に15点又は25点を加算します。

	TOEFL(iBT)	TOEIC(L&R)	IELTS	英検
15点加算	65以上	600以上	5.5以上	—
25点加算	80以上	730以上	6.5以上	準1級以上

実際に出题された問題(過去問)をご覧になりたい方、詳しい情報を知りたい方は、人事院ホームページ「国家公務員試験採用情報NAVI」内の「試験情報」をご覧ください。

給与・勤務時間など

(令和6年4月現在)

初任給	<院卒者試験採用> 277,720円 ^{※1} <大卒程度試験採用> 249,640円 ^{※1}
諸手当	扶養手当、通勤手当、住居手当、超過勤務手当など
昇給	原則年1回
賞与(ボーナス)	期末手当、勤勉手当として、1年間に俸給の月額等の約4.5月分(6月、12月に支給)
勤務時間	1日7時間45分 ^{※2}
休暇等	年次休暇20日 ^{※3} 残日数は20日を限度として翌年に繰越し その他、病気休暇、特別休暇(夏季・結婚・出産・忌引・ボランティア等)、介護休暇等
休日	土・日、祝日等・年末年始(12月29日～1月3日) ^{※2}

※1 本府省に勤務する場合の俸給(行政職俸給表(一)2級)、本府省業務調整手当、地域手当の合計

※2 職務の必要等に応じて異なる場合があります。

※3 4月1日採用の場合、採用年は15日

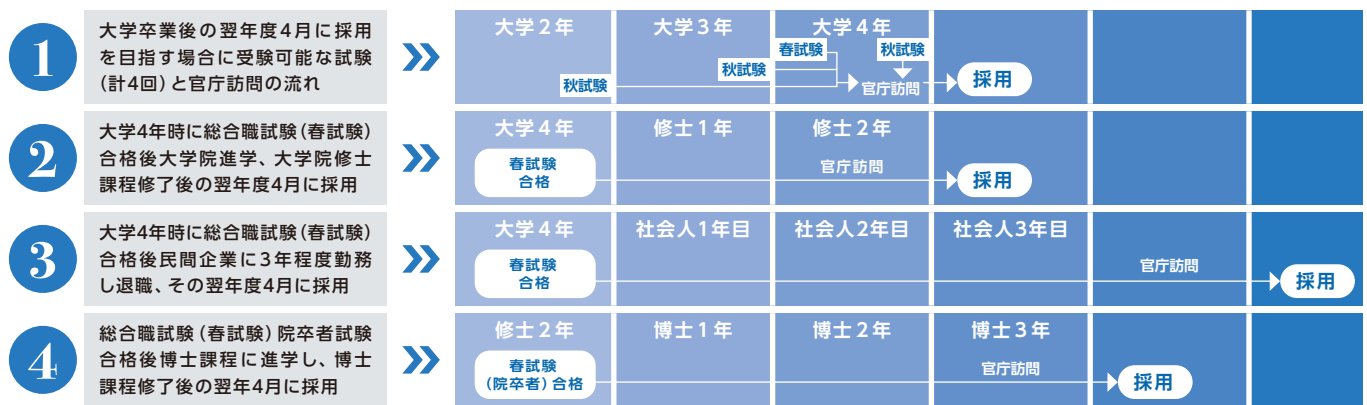
2023年度総合職試験実施状況

試験の区分		院卒者試験				大卒程度試験				計			
院卒者試験	大卒程度試験	申込者数		合格者数		申込者数		合格者数		申込者数		合格者数	
行政	政治・国際	314	(115)	164	(64)	1,308	(549)	211	(89)	10,527	(4,614)	869	(322)
	法律					7,834	(3,649)	352	(136)				
	経済					1,071	(301)	142	(33)				
人間科学		135	(88)	49	(34)	350	(236)	33	(19)	485	(324)	82	(53)
デジタル		62	(9)	22	(3)	153	(32)	49	(10)	215	(41)	71	(13)
工学		322	(64)	158	(27)	898	(161)	294	(56)	1,220	(225)	452	(83)
数理学・物理・地球科学		135	(21)	39	(2)	169	(38)	21	(6)	304	(59)	60	(8)
化学・生物・薬学		230	(88)	84	(30)	311	(137)	32	(9)	541	(225)	116	(39)
農業科学・水産		187	(81)	83	(41)	437	(191)	116	(52)	624	(272)	199	(93)
農業農村工学		20	(8)	11	(7)	146	(45)	55	(16)	166	(53)	66	(23)
森林・自然環境		81	(31)	57	(26)	209	(73)	55	(23)	290	(104)	112	(49)
小 計		1,486	(505)	667	(234)	12,886	(5,412)	1,360	(449)	14,372	(5,917)	2,027	(683)
教 養						4,014	(1,656)	423	(138)	4,014	(1,656)	423	(138)
合 計		1,486	(505)	667	(234)	16,900	(7,068)	1,783	(587)	18,386	(7,573)	2,450	(821)

(注1) () 内の数字は、女性の内数です。

(注2) 院卒者試験「法務区分」は、司法試験の日程の変更を踏まえ、2024年度から春に実施することとし、2023年度は実施しませんでした。

試験から採用までの流れ



1.「合格」＝「採用」ではありません。

総合職試験に合格すると採用候補者名簿に5年間(教養区分は6年6月間)^(注)記載されるので、その間、志望する府省を訪問(官庁訪問)して、内々定を得る必要があります。

2.各種試験と採用時期の組み合わせ

総合職試験には、実施時期に応じて、春試験(「教養区分」以外)と秋試験(大卒程度「教養区分」)の2種類があります。
また、採用候補者名簿の有効期間は、2023年度の試験より、最終合格者発表日から5年間(教養区分は6年6月間)^(注)となりましたので、例えば、大学4年生で総合職春試験に合格し、大学院(修士)修了後又は民間企業などで3年程度勤務した方でも、再度試験を受験することなく、各府省の官庁訪問を経て採用されることが可能です。

(注) 2022年度(令和4年度)以前の試験の合格者については採用候補者名簿の有効期間は3年間ですので、ご注意ください。

官庁訪問

- 1 官庁訪問は、志望府省を訪問し、業務説明や面接を受けるもので、志望府省に採用されるための重要なステップです。
- 2 「採用試験合格＝採用」ではなく、官庁訪問を経て志望府省の内々定を得ることで採用に至ります。
- 3 志望府省に関する知識を深めるとともに自己PRの重要な機会となります。
- 4 複数の府省を訪問できますので、志望府省を積極的に訪問しましょう。

若手職員体験談

Q |

官庁訪問で心掛けたこと、これから官庁訪問する人へアドバイスをお願いします。



Aさん

職員と1対1でお話をするのは滅多にない機会なので、とにかく教えて欲しいことや聞きたいことは遠慮なく話して、むしろ楽しむくらいの気持ちで臨みました。その意識のおかげで緊張もほぐれ、今当時を振り返っても、楽しく官庁訪問を終えられていい思い出になったな、と思っています。

官庁訪問では、様々な職員との対話の機会が設けられます。十人十色の経験を積んできた職員から、色々なお話を聞き出し、自分の思いを実現する場所としてその府省が本当にふさわしいのか、審査する気持ちで臨んでいただきたいと思います。そして、自分の思いも存分にぶつけていただき、後悔のない期間にしていいただければ幸いです。

Bさん



Cさん

官庁訪問の場は、緊張感もありますが、職員との対話を通して、自分の知的好奇心を満たすことができ、楽しい場面も多くあります。事前に考えておいた質問のみならず、官庁訪問の中で疑問に思ったことを臆せず面接官に聞いてみましょう！また、官庁訪問は将来の同期となる学生と仲良くなれる時間でもあります。みんなが官庁訪問を乗り切る気持ちで臨んでいただければと思います。

官庁訪問は慣れない空間で、短い期間に非常に多くの人と会うこととなります。その中では、たくさんのことを聞かれ、また、質問することとなると思います。私自身のことを思い返すと、つまるところ、なぜ国家公務員を目指したか、どのようなことがしたいのかなど、自分の根っことなる部分をしっかりと持っていれば問題なく対応できたと思います。是非、これからの就活などを通して多くを経験する中でこの部分を磨いていっていただければと思います。

Dさん



総合職試験府省等別・試験の区分別採用状況

(令和6年4月1日現在)

府省等 試験の区分	院卒者試験										大卒程度試験											合 計	
	行政	人間科学	デジタル	工学	数理科学・物理・地球科学	化学・生物・薬学	農業科学・水産	農業農村工学	森林・自然環境	法務	政治・国際	法律	経済	人間科学	デジタル	工学	数理科学・物理・地球科学	化学・生物・薬学	農業科学・水産	農業農村工学	森林・自然環境		教養
会計検査院												3 (1)	2 (1)										5 (2)
人事院												4 (1)	1 (1)	1 (1)					1				7 (3)
内閣府	3 (1)										1 (1)	3 (2)	4 (2)									8 (2)	19 (8)
デジタル庁	1		1				1				2 (2)	1	2 (1)		1							2 (2)	11 (5)
公正取引委員会	1											4 (2)	3 (1)										8 (3)
警察庁	2 (1)			4 (1)	1	1	2 (1)				3 (2)	5 (2)	1			2		1				11 (3)	33 (10)
金融庁	1 (1)					1							8 (2)				1 (1)					6 (3)	17 (7)
消費者庁											1 (1)		3 (1)										4 (2)
こども家庭庁																							
総務省	9 (1)		1	1					1 (1)		7 (1)	6 (4)	1		3 (1)	2						26 (9)	57 (17)
消防庁																1 (1)							1 (1)
法務省	3 (1)	8 (7)										12 (5)		6 (4)		2							31 (17)
出入国在留管理庁	5 (3)	1									4 (2)	2 (1)											12 (6)
公安調査庁	2	1 (1)									3 (1)											1	7 (2)
外務省	1 (1)								1		13 (5)	1 (1)										20 (9)	36 (16)
財務省	4 (1)						1 (1)	1			7 (2)	10 (4)	5 (2)									13 (3)	41 (13)
国税庁	2 (2)			1		2 (2)	1 (1)				1	1	3 (1)						2 (1)			1	14 (7)
文部科学省	3 (2)	1	1	3	1 (1)	2 (1)			1 (1)		2	3	2 (1)		1 (1)	2						8 (5)	30 (12)
厚生労働省	6 (3)	2 (2)	1	1	4	10 (6)	1				3 (2)	14 (6)	1	1	1	1 (1)	1	1	4 (3)			12 (8)	64 (31)
農林水産省	6 (3)			2		3	32 (17)	3 (2)	7 (3)		4 (3)	7 (3)	1	1	1			2 (1)	17 (9)	16 (5)	10 (5)	12 (2)	124 (53)
経済産業省	3 (1)			3 (1)		3 (2)	1				6 (1)		4 (1)	1 (1)		5	1			1		28 (7)	56 (14)
特許庁			2 (1)	16 (1)	3	8 (5)	2 (1)								1	13 (4)		5 (2)	2 (2)	1 (1)			53 (17)
国土交通省	4 (2)			28 (5)	2				4 (2)		4	8 (1)	4 (2)		1	48 (9)	2			5	5 (3)	10 (5)	125 (29)
気象庁					7												1 (1)	1					9 (1)
海上保安庁				1	1		2 (1)																4 (1)
環境省	1 (1)			1 (1)		4 (1)			7 (3)		2 (1)	3 (1)	1 (1)			2 (1)		1	1 (1)	1		5 (2)	29 (13)
原子力規制庁						1	1 (1)																2 (1)
防衛省				6 (2)		1					6 (3)		2 (1)			6 (1)		1				8 (2)	30 (9)
防衛装備庁			3	7		2										4 (1)		1					17 (1)
(独)造幣局																2 (1)							2 (1)
(独)国立印刷局												1 (1)			1								2 (1)
合 計	57 (24)	13 (10)	9 (1)	74 (11)	19 (1)	38 (17)	44 (23)	4 (2)	21 (10)		69 (27)	88 (35)	48 (18)	10 (6)	10 (2)	90 (19)	6 (2)	13 (3)	27 (16)	24 (6)	15 (8)	171 (62)	850 (303)

(注1) 2023年度総合職試験の合格者で最終合格者発表日以後令和6年4月1日までの間に採用された者の数です(過年度試験の合格者で同期間内に採用された者を含む)。

(注2) ()内の数字は、女性の内数です。

令和8年4月の採用予定数は、令和7年2月初旬頃に人事院のホームページ「国家公務員試験採用情報NAVI」等に掲載する予定です。その後、随時ホームページを通じて府省等別・試験の区分別の最新の採用予定数をお知らせしていきます。

なお、過去の採用状況もホームページに掲載していますので参考にしてください。

女性の登用状況などの情報は、女性活躍推進法「見える化」サイト等でご覧いただけます。



人事院地方事務局（所）の連絡先

北海道事務局	Tel. 011-241-1248	〒060-0042 札幌市中央区大通西12丁目
東北事務局	Tel. 022-221-2022	〒980-0014 仙台市青葉区本町3-2-23
関東事務局	Tel. 048-740-2006	〒330-9712 さいたま市中央区新都心1-1
中部事務局	Tel. 052-961-6838	〒460-0001 名古屋市中区三の丸2-5-1
近畿事務局	Tel. 06-4796-2191	〒553-8513 大阪市福島区福島1-1-60
中国事務局	Tel. 082-228-1183	〒730-0012 広島市中区上八丁堀6-30
四国事務局	Tel. 087-880-7442	〒760-0019 高松市サンポート3-33
九州事務局	Tel. 092-431-7733	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-11-1
沖縄事務所	Tel. 098-834-8400	〒900-0022 那覇市樋川1-15-15

国家公務員試験や採用に関する最新の情報はこちらをチェック！



国家公務員試験採用情報NAVI

<https://www.jinji.go.jp/saiyo.html>

Youtube

https://www.youtube.com/channel/UCTk_x9QBe3EnDPSP2a0DrQg



X(旧Twitter)

https://x.com/jinjiin_saiyo

Instagram

<https://www.instagram.com/jinjiin.saiyo/>



Threads

<https://www.threads.net/@jinjiin.saiyo>

メールマガジン

<https://www.jinji.go.jp/saiyo/merumaga.html>



内閣人事局のホームページ 国家公務員 CAREER GUIDE

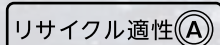
<https://www.cas.go.jp/jp/gaiyou/jimu/jinjikyoku/recruit/index.html>

お問い合わせ

人事院 人材局 企画課 人材確保対策室

〒100-8913 東京都千代田区霞が関1-2-3

Tel.03-3581-5311（代表）



この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

2024年10月発行